

# ● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者 / 編 集 者	出 版
<b>農業・産業</b>		
「地域おこし協力隊」は何をおこなっているのか？ 移住の理想と現実	田口太郎	星海社
撤退と再興の農村戦略	林直樹	学芸出版社
<b>社会・教育</b>		
学童保育ハンドブック これだけは知っておきたい！学童保育の基礎知識と運営	全国学童保育連絡協議会	ぎょうせい
主権者教育を始めよう これからの社会科・公民科・探究の授業づくり	川原茂雄 山本政俊 池田考司	明石書店
<b>総記</b>		
デジタル・メディアとネットワーキング	千川剛史	晃洋書房
<b>機会工学</b>		
図解でわかる次世代ヒートポンプ技術 カーボンニュートラルを実現する冷温熱利用技術	斎藤潔(編著) 早稲田大学次世代ヒートポンプ 技術戦略研究コンソーシアム (著)	技術評論社
<b>その他</b>		
外来動物対策のゆくえ	羽澄俊裕	東京大学出版会
地域創生は文化の現場から始まる 全国35事例に学ぶ官民のパートナーシップ	松本茂章	学芸出版社
わかりやすく伝える 言葉が武器になる時代の「伝える技術」	木暮太一	WAVE出版



9月と言えば、私事にはなりますが、飼犬のララちゃんが生きて、4年目になります。ララちゃんのお母さんは多頭飼育崩壊から保護団体に保護された保護犬です。ララちゃんのお母さんが保護された時、痩せすぎて妊娠していることが分からなかったようですが、保護された数日後に3匹出産しました。綺麗で安全な保護施設で出産でき、ララちゃんのお母さんは、とても安心した表情を浮かべていたようです。多頭飼育放棄の汚い場所では産めないという強い気持ちを持ったお母さんから産まれた3匹はお兄ちゃんは大阪へ、妹とお母さんは東京で元気に幸せに暮らしているようです。



題名を「1」とさせて頂きましたが、この数字は、令和4年度和歌山市の犬と猫の合計殺処分数です。また、令和4年度飼主から引きとった数が57匹となります。犬や猫などの動物たちは、意思をしっかりと持っています。飼犬のララちゃんは悪いことをして怒られると、目を潤ませながら「怒られた、、」と悲しそうな顔でよってきます。逆に褒められると、目を細めて喜んで走ってきます。犬や猫などの動物たちは、人間の言葉をきちんと理解しています。「飼えなくなったから」と物のように簡単に捨てないでください。逆の立場になって私たちが大切な人に「もういらない」と捨てられたらどんな気持ちになりますか？まずは、和歌山市だけでも、殺処分数が「0」であることが当たり前になるようにこれから、犬や猫を飼おうかなという方は、ペットショップで買う前に保護団体からの譲受も考えてみてください。きっとかわいいワンちゃんやネコちゃんが皆さんを待っていると思います。

